

提出前に  
% \setboolean{BudgetSummary}{true}  
の様にコメントアウトして、コンパイルし直してください。

## 予算と研究組織のまとめ

2007 年 9 月 6 日

研究種目： 基盤研究 A(海外学術調査)  
研究期間： 2008(H20) ～ H24  
研究課題名：「象の卵」  
研究代表者：湯川秀樹  
研究機関名：逢坂大学



**基盤A・B（海外）- 14**

(金額単位：千円)

[illegible]

(金額単位：千円)

年度	年度合計	設備備品	消耗品	旅費	謝金等	その他
2008(H20)	501,659	326,000	159,789	2,970	4,000	8,900
2009(H21)	547,210	246,040	282,000	5,170	5,000	9,000
2010(H22)	694,530	369,060	303,000	7,370	6,000	9,100
2011(H23)	917,850	492,080	404,000	9,570	7,000	5,200
2012(H24)	1,145,170	615,100	505,000	11,770	8,000	5,300
2013(H25)	0	0	0	0	0	0
2014(H26)	0	0	0	0	0	0
合計	3,806,419	2,048,280	1,653,789	36,850	30,000	37,500
各品目の合計	3,806,419					

### チェックリスト

1. L<sup>A</sup>T<sub>E</sub>X のソースの中で、各品目の金額が必ず `\KLItemCost`、`\KLItemNumUnitCost`、`\KLItemNumUnitCostTwo` などを用いて書かれていることを確かめてください。これらのマクロを使って書かれた金額の合計が、一番下の段の「各品目の合計」です。
2. 研究種目ごとに、申請予算の上限が定められています。公募要領をよく読んで確かめてください。
3. この表に現れる金額と、電子申請の際の「応募情報入力」の金額が、全て一致していることを確かめてください。
4. まさか、「象の卵」のための項目や金額は、もう残っていませんね??
5. 問題がなければ、`kiban_kaigai.tex` の初めの付近にある行を  

```
%\setboolean{BudgetSummary}{true}
```

のようにコメントアウトし、コンパイルし直して、「応募内容ファイル」を作り直してください。電子申請で送れるファイル形式は、「PDF」です。PS は受け付けられません。
6. 電子申請で送るファイルのサイズが、3MB 以下であることを確かめてください。もし、3MB を越える場合は、読み込んでいるきれいな図形の解像度を落としてください。また、読み込む様式ファイルの形式 (eps or pdf) を変えると (`\usePDFform{true}` のコメントをつける or はずす)、最終的にできるファイルの大きさは変わります。

このファイルは、group\_table.tex です。

研究組織表

(研究者番号) (フリガナ) (漢字等) age: (年齢)	(所属研究機関) (部局) 職	現在の専門 学位 役割分担	初年度 研究経費 (千円) = 501,659	エフォー ト (%)
研究代表者				
12345 ユカワ ヒデキ 湯川秀樹 age: 101	逢坂大学 原始殻研究所 名誉教授	殻物理 理学博士 殻探し	99,999	44
研究分担者				
67890 トモナガ シンイチロウ 朝永振一郎 age: 102	繰り込み大学 理学部 名誉教授	物理学 理学博士 殻の経路積分	12,345	10
age:			0	
age:			0	
age:			0	
age:			0	
age:			0	
合計 2 名		研究経費合計	112,344	
初年度に要求している予算額			501,659	

ERROR: 研究代表者と分担者に配分した研究経費の合計が、初年度の研究経費 501,659 千円と一致しません。